



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2017 / 2018)

- 国際会長 「ともに、光の中を歩もう」
- アジア会長 「ワイズ運動を尊重しよう」
- 西日本区理事 2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
- 中部部長 「愛し合い、助け合い、心はいつも青春」
- 名古屋クラブ会長 「ワイズは楽しく、有意義に」

2017 ~ 2018 3・4月合併号 (No852)

4月例会プログラム

と き : 2018年4月10日(火) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.
と ころ : 名古屋 YMCA

- 司 会 木本精之助君
 - 開会宣言 会 長 谷川 修君
 - ワイズソング
 - 聖書朗読・祈祷 塩田 保君
 - 食 事
 - 諸報告
 - プログラム メネットナイト
 - 卓話「生活困窮者支援から見た子どもの貧困」
講 師 佐藤 康光氏
 - ハッピーバースデイ
 - ドライバースピーチ 鈴木 貞祥君
 - YMCAの歌
 - 閉会宣言 会 長 谷川 修君
- ※第一例会終了後に別会場にて「70周年記念例会慰労会」を開催します。出席希望者は当日確認します。ご参加ください。

第 2 例 会

と き : 2018年4月17日(火) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.
と ころ : 名古屋 YMCA
プログラム : CS 事業確認 5月例会 他

5月号 原稿担当者

巻頭言 渡辺真悟君 第一例会レポート 小尾雅彦君

- 会 長 谷川 修 書 記 川本 鈴木(貞)
- 副 会 長 常川 鬼頭 会 計 塩田 川口
- プリテン 久保田 伊左治 川口 平野

さらなる子どもファーストの実現を

義井 裕 子

私が中学生だったので、1947年ごろだったと思います。中学で週1回の校長訓話がありました。これは、昔の修身の代わりだったと思います。ある時、その国の文化の程度は石鯨の消費量による、あるいは、水の消費量が多いほど文明国だという話がありました。出典は多分リーダーズ・ダイジェスト日本語版だったと思います。当時の日本は戦後まもなくのことで自宅にお風呂のある家庭も少なく、石鯨も多分高価だったと思います。そんな日本も後に先進国の仲間入りをしています。今の日本はそんなに豊かだといえるのでしょうか。GDPの数値が高くても労働時間の少ない欧米と比べて労働量も多く自殺者も出るほどですから、途上国と言っていけないではないでしょうか。

昨今キャンプ生活も体験できない家庭の子どもも多くいると聞きます。日本の子どもの貧困度は2016年の朝日新聞によると先進41か国中34位だそうです。日本中が総中流家庭などという話は過去のことになってしまったようです。一国中心主義でなく、子どもファーストの時代を期待するのは困難でしょうか。そんな中、最近YMCAでは経済的な理由でキャンプに参加できない家庭の子どもたちをサポートするプログラムが始まり好評で、社会的にそれなりの評価を得ているようで喜ばしいことです。私たちワイズメンズクラブのメンバーもこの問題にもっと関心を寄せ、さらにYMCAに協力してより多くの子どもたちが参加できるよう努力していかなければならないと思います。

このプログラムに関しては、昨年名古屋青年9月号に中村総主事が詳しく書いておられます。

2月クラブ出席		3月クラブ出席		B F		個人出席2月		個人出席3月		第1例会 (2/13) (メネット) ピンクシャッター (2/28) 川本・中村・広瀬 3月第一例会(3/4) (メネット)尾関、伊左治、西村 (特別メネット)加藤、長井、深谷 (コメット)相馬 (ゲスト)104名 次期会長・主査研修会(大阪)(3/17-18) 谷川・深谷 リーダー感謝会(3/21) 小尾 川本 相馬 谷川 西村 広瀬 義井 渡辺
在籍	24名	在籍	24名	切手	295pt	伊左治	鈴木(学)	伊左治	鈴木(学)	
第1例会	17名	第1例会	22名	現金	0pt	尾 関	相 馬	尾 関	相 馬	
メネット	3名	メネット	6名	小計	295pt	小 尾	谷 川	小 尾	谷 川	
ゲスト・ビジター	2名	ゲスト・ビジター	104名	切手	716pt	可 知	常 川	可 知	常 川	
第2例会	11名	第2例会	11名	現金	0pt	川 口	寺 田	川 口	寺 田	
メネット	名	メネット	0名	合計	716pt	川 本	中 村	川 本	中 村	
ゲスト	名	ゲスト	0名	切手	0pt	河 部	西 村	河 部	西 村	
メーキャップ	0名	メーキャップ	0名	現金	0pt	鬼 頭	平 野	鬼 頭	平 野	
出席率	79.2%	出席率	92%	小計	0pt	木 本	広 瀬	木 本	広 瀬	
メネット会	名	メネット会	名	切手	716pt	久保田	深 谷	久保田	深 谷	
ゲスト	名	ゲスト	名	現金	0pt	塩 田	義 井	塩 田	義 井	
				合計	716pt	鈴木(貞)	渡 辺	鈴木(貞)	渡 辺	

○第1 第2 ◎第1・第2
Mメーキャップ

■ ■ ■ 第 1 例会レポート ■ ■ ■

と き：2018年3月4日（日） PM 1：00～4：30

ところ：アイリス愛知

3月4日（日）に名古屋ワイズメンズクラブの創立70周年を記念する特別記念例会を名古屋市中区のアイリス愛知で開催しました。

記念例会にはIBCの韓国聖岩クラブ、DBCの熱海グローリークラブと和歌山紀の川クラブや西日本区の役員や様々なクラブの多くの方々に加えて東日本区からもそして名古屋YMCA関係者やクラブのOB・OGにも来て頂き、また来賓としてこの地域でお世話になっている団体の方々もお招きしました。我がクラブメンバーも含めると総勢133名の出席者を得て盛会のうちに終えることができました。出席いただいた方には改めてお礼を申し上げます。

名古屋クラブのメンバーは前日にIBC・DBCの方達と交流の場を持ちましたが2次会などで頑張りすぎたせいか実行委員の面々はちょっと疲れ気味の中当日朝から一生懸命会場準備に当たりました。

本番は西村牧師による礼拝から始めて記念式典ではまず70周年の記念事業のひとつとして今まさに開校しようとしている名古屋YMCAの日本語学校のAVルーム備品の寄付が披露され目録が贈呈されました。

そして今回ゲストとしてお招きした日本クラウンポスピ



タル協会理事長の大棟耕介氏によるパフォーマンス&トークライブが行われました。ホスピタルクラウンとは病院などで心のケアをする道

化師、あるいはその活動のことを言います。1980年代にアメリカで始まった活動で大棟耕介氏はクラウン（道化師）チームを率いる傍らホスピタル・クラウンの活動を広く行われていて実際にクラウンの衣装をしてパフォーマンスの実演、病院での活動などのビデオ、そして熱のこもった講演は当日参加された人に大きな感銘を与えた事だと思いますし

いい話だったという声も多くの方からいただきました。この部分だけYMCAのスタッフやボランティアリーダーに無料開放する予定だったのですがYMCAのプログラムと重なってしまい来てもらえなかったのは残念でした。

祝会はIBC聖岩クラブから韓国の笛や歌の披露も有り楽しくにぎやかな交流の時間が広がり終了後はロビーで全員の記念撮影をして散会しました。

参加していただいた方にはベテランと重鎮のワイズメンやそのOBも多くいらっしゃって改めて名古屋クラブの70年の歴史を実感しました。今回の70周年事業はこの記念例会だけでなく記念誌の発行、日本語学校の支援（寄付だけでなくボランティア活動なども今後考えたいと思っています）記念グッズ作成など盛りだくさんの内容で多くのメン

バーの積極的な関わりがあってできたことだと思います。

久しぶりのクラブのほぼ総力を挙げての事業でしたが当日の祝会の司会や運営で若手メンバーの活躍があったことが嬉しいことでした。この流れが今後の名古屋クラブの次の10年に向けて新しい力になることを願っています。クラブメンバーの皆様お疲れ様でした、ありがとうございました。（渡辺真悟）



ソウル聖岩クラブから記念品をいただきました



名古屋クラブ 70 周年記念に聖岩クラブから名古屋クラブメンバーに記念品をいただきました。これは、聖岩クラブの初代会長でもある白さんのお嬢さんの作品です。陶芸家

である白さんのお嬢さん BAEK SEUNG JOO さんが絵（ウサギや鳥、猫などとてもかわいい絵です）を描いて、「祝名古屋 70 聖岩」は白さんの手によるものです。名古屋クラブ 70 周年を祝うために、柳会長ご夫妻をはじめ、11 人もの大勢でソウルから名古屋にいらしていただき、お祝いにと笛や歌を披露していただき、心のこもった記念品もいただき感謝です。（写真は、白さんと奥さまの金映志さんです。）

（川口 恵）



ソウル聖岩クラブからのお礼（原文のまま）

お元気ですか

素晴らしい名古屋クラブ創立 70 周年の例会！忘れない思い出になりました。

三日間の名古屋訪問も楽しいし有益な日程だった。

空港に出迎え、徳川美術館ご案内、雨降りの日の名古屋城ご案内、空港へ見送りなど名古屋クラブ会員達のお疲れ様でした。

どうもお世話になりました。真に有難うございました。

私達、聖岩クラブメンバーはソウルに来て日常的な生活をしています。皆さんが名古屋クラブに付いて感謝した心と話会いました。後、名古屋クラブメンバーの聖岩クラブ訪問を期待しています。名古屋クラブ皆様のお元気とクラブの発展を神様に祈りしています。有難うございます。 2018 年 3 月 9 日 聖岩クラブ 白宇鉉

■■■ 第 2 例会レポート ■■■

と き：2018 年 3 月 13 日（火）PM 7:00～8:30

ところ：名古屋 YMCA

1. 70 周年記念例会、IBC・DBC 交流会の振り返り

【感謝、反省】

- ・正式な韓国語の通訳者がたてられなかった件は、残念であった。
- ・大棟さんの記念公演が内容的にも時間的にも非常に良かった。（ホスピタルクラウンの働きが、参加された皆さんに良く理解され、感動を与えられる良い機会となった）
- ・一連のこの行事を通じて、クラブメンバーに一体感が生まれた事を大きく感じる。特に、会歴の浅いメンバーが、各人の賜物を生かし役割を遂行された事に感謝したい。

【収支報告（中間）】

- ・会計担当の塩田メンより現時点での収支中間報告がなされた。「当初の予想参加者数を超える 130 超名が集まったこと、記念誌広告、ご祝儀、ご寄付など、収入面でプラスに振れた事で、当初予定のクラブファンドからの持ち出し額が抑制されると予測する。」← 最終収支は全精算終了後報告。

【事後処理について】

- ・協賛広告のお礼と請求、ご祝儀を頂いた方へのお礼は、記念誌と記念バンダナを添え、礼状を郵送。（平野、谷川）。参加ゲスト全員に、お礼の葉書を会長名・実行委員長名で郵送を予定（谷川）。

2. YMCA 行事について

- ・3/21（祝）名古屋 YMCA リーダー感謝会：午後 4 時から南山 YMCA にて開催
 - ・3/24（土）名古屋 YMCA 春のチャリティーウオーク：午前 10 時金山駅南口集合
 - ・3/29（木）名古屋 YMCA 花の木会館（日本語学院）開所式：午後 3 時開式
3. ワイズ行事について
- ・5/19（土）中部 EMC シンポジウム：今期と次期の新旧合同評議会に併せて開催を予定。場所・時間等は未定。（3/14 ワイズ連絡会にて詳細決定）
 - ・6/9～6/10 西日本区大会：ANA クラウンプラザ神戸。早期登録割引 3 月末まで。
 - ・8/9～8/12 国際大会：韓国（麗水）←西日本区 HP 参照。
 - ・10/6（土）2018-19 年度中部部会（東海クラブ柴田部長）：午後、アイリス愛知にて開催。

4. 次年度に向けての対応

- ・次年度のクラブ体制、方針、行事予定などを深谷次期会長の意向に沿い討議する場を設定し、4 月第一例会にて提出、決定の予定。

5. その他

- ・70 周年記念例会の「お疲れさま会」を 4 月第一例会終了後に開催。4 月号プリテンに掲載し参加可能なメンバーの参加を促す。



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

今月の聖句

『人の子が地上で罪を赦す権威を持っていることを知らせよう。そして中風（チュウブ）の人に、「起き上がって床を担ぎ、家に帰りなさい」と言われた。その人は起き上がり、家に帰っていった。』

マタイによる福音書 9章 6～7節
西村 清

この聖書の箇所は、人々が中風の人を床に寝かせたまま、イエスのところにつれてきて、癒してもらおうとした。イエスは彼らの信仰を見て、その中風の人を癒された場面です。

聖書には主イエスが奇跡をなされたことが多く出てきますし、神が人間の歴史に介入し、神の独り子イエスが人間の姿でこの世に来られたことも奇跡と言えます。

特に、今年は2月14日、「灰の水曜日」から受難節といい、イエス・キリストが十字架にかけられて、受難されたことを覚えて過ごす40日間を四旬節とも呼ばれています。そして4月1日がイースター（復活日）と呼ばれ、十字架にかけられ、死んだイエスを父なる神さまが復活させられた日として、世界中のクリスチャンたちはクリスマ

スにまして、喜びの日として、皆でお祝いするのです。われわれ人間の理性では理解できない、まさに神様による奇跡です。

その神の独り子イエス・キリスト（聖書には「人の子」と書かれています）が中風の人を癒されたのです。そしてその人に言われます。「起き上がりなさい」と。この「起き上がる」というのはギリシャ語原典では「エッゲイレ」という言葉が使われています。これには復活するという意味も含まれます。文字通り、起き上がることですが、同時に復活するのです。今まで自分の病気に失望落胆し、あきらめ、人生に希望もなく、来る日も来る日も、ただ惰性的に生きてきたのです。そのような人に生きる希望を与え、自分に、この世に生を受けた意味をはっきり自覚させ、新しい生へと向かわさせられるのです。

名古屋ワイズメンズクラブが創立70年を迎えました。71年に向けて、そして1世紀に向けて、復活させられ、また活性化されて、豊かな生き生きとした活動へと押し出されて歩むことができるように、3月、4月の歩みをしていければと願います。



YMCA ニュース

2017年度が終わり、春プログラム運営や新年度プログラムの準備が始まっています。新年度から新しいスタッフを迎え、日本語学院も開校します。名古屋YMCAにとってまた新たな1年が始まります。

YMCA 3・4月の予定

- 3月21日（祝）リーダー感謝会 場所：南山ファミリーYMCA、時間：16：00～
- 3月24日（土）春のチャリティウォーキング
- 3月29日（木）日本語学院 開所式
- 4月1日（日）入職式・懇談会



メネット

メン	メネット
4月21日 塩田 保 君	4月5日 谷川智子さん

尾関	15pt	深谷	40pt
川本	113pt	義井	30pt
相馬	12pt	渡辺	45pt

西日本区強調月間リスト 4月 YMCAサービス ASF

YMCAと共に互いの立場と責務を理解し“明日のリーダーを今日育てる”若者（ユース）の為にワイズであらう！

山川新一 Yサ・ユース事業主任（京都めいぷる）